

◎調布市スクールカウンセラー

業務内容／カウンセリングなどを通じた児童・生徒の不登校・いじめ・問題行動などの改善

勤務形態／1校当たり年35日①午前8時30分～午後5時15分②午前9時～午後5時45分③午前9時30分～午後6時15分

資格など／臨床心理士、公認心理師、学校心理士のいずれかの資格を有する方 時給／2000円

◎副校長補佐

業務内容／副校長の事務補助 勤務形態／年192日①午前8時15分～午後2時②午前11時～午後4時45分 資格など／学校教職員、行政事務職員または一般企業の常勤職員経験者 時給／1570円

◎学級介助員

業務内容／市立小・中学校特別支援学級の運営補助 勤務形態／年215日 午前8時～午後4時45分の間で学校が指定する6時間45分 時給／1600円

◎A～E共に

任用期間／4月1日(休)～令和4年3月31日(休)

申込書(指導室(教育会館5階)で配布または市から印刷可)と資格を証する書類の写し(資格が必要な職種のみ)を3月2日(火)までに〒182-0026小島町2-36-1教育会館指導室へ簡易書留で郵送または本人が持参

指導室A⑧B⑧C⑧481-7480⑧481-7482

⑧481-7585

◎生活福祉相談員

業務内容／生活保護の申請に関する面接・相談受付など 勤務形態／月16日 平日午前9時～午後5時(1日7時間45分以内)

資格など／社会福祉士または精神保健福祉士の資格を有し社会福祉に係る相談業務に1年以上従事した経験がある、または社会福祉に係る相談業務に3年以上従事した経験がある方 時給／1800円

任用期間／4月1日(休)～令和4年3月31日(休)

申込書(生活福祉課(市役所3階)で配布または市から印刷可)、資格を証する書類の写しを〒182-8511市役所生活福祉課481-7098へ郵送または本人が持参

令和3年度子育てひろば助産師相談事業 相談員

業務内容／妊婦と乳幼児の保護者の相談対応

勤務形態／月1回程度

資格など／助産師の資格を有する方

申込書と資格を証する書類の写しを児童青少年課(市役所3階)へ本人が持参

児童青少年課481-7534

仕事・創業

キャリアアップ講習3月募集科目

現在中小企業で働いている方(派遣、契約社員、パートなどを含む)で、都内に在住・在勤の方

①第二種電気工事士(実技)受験対策②第三種電気主任技術者科目合格対策(機械)③ホームページビルダーによるホームページ作成④AndroidStudioによるアプリケーション開発⑤Androidプログラミングを利用した組み込みシステム技術⑥Excel(ビジネス活用編)⑦PHP言語によるWebシステム開発(初級)

⑧①④⑤15人②12人③⑥⑦7人(多数抽選)

⑧①③～⑦6500円②3200円

所申込書または往復はがき、FAXで3月1日(月)～10日(水)(必着)に、〒183-0026府中市南町4-37-2多摩職業能力開発センター府中校人材育成プラザ4042-367-8204・042-367-8217へ、または「TOKYOはたらくネット」の申し込みフォームから申し込み※直接の場合は返信用はがき持参(産業振興課)

ちょうふ若者サポートステーション オンライン相談

職業的自立のための総合相談窓口です。個別相談、セミナー、仕事体験を通じて「働く」と「働き続ける」を一緒に考えます。

相談時間／1人50分

15～49歳の無業の方(学生を除く) 無料

ちょうふ若者サポートステーションから申し込み(右記2次元コードからアクセス可)



ちょうふ若者サポートステーション444-7975 (産業振興課)

産業労働支援センター 〒182-0022国領町2-5-15市民プラザあくろす3階443-1217・443-1218 industry@chofu-across.jp 専用あり

事業者向け税務相談会

3月2日(火)午後1時～4時

中小企業・小規模事業者、創業希望者 相談員/東京税理士会武蔵府中支部担当者 申し込み順3人

創業経営相談会

3月3日(水)10日(水)17日(水)24日(水)31日(水)

①②④午前9時～午後4時(正午～午後1時を除く)

③⑤正午～午後7時(午後1時～2時を除く)

相談員/中野英次(多摩信用金庫職員)

各日申し込み順6人

融資相談会

3月11日(木)午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く) 相談員/日本政策金融公庫三鷹支店の専門担当者 申し込み順5人

A～C共に

相談時間／1人50分 無料

2月22日(月)から産業労働支援センターまたは電話、FAX、Eメールで申し込み

3月は東京都の自殺対策強化月間 ～いのち支える東京～



市内では毎年数十人の方が自ら命を絶っています。あなた自身の命とあなたの大切な人を守るために、ひとりで悩まずご相談ください。

※フリーダイヤル以外は有料。0570で始まるナビダイヤルは携帯電話の無料通話、かけ放題プランなどの対象外

東京都の特別相談

自殺対策強化月間期間中、特別相談として受付時間を延長します。深夜の相談もできますのでこの機会に相談してみませんか。

Table with 4 columns: 相談窓口, 電話番号, 特別相談, 通常相談. Rows include: フリーダイヤル特別相談, 有終支援いのちの山彦電話, 自殺予防いのちの電話, 東京都自殺相談ダイヤル

自死遺族のための電話相談

Table with 4 columns: 相談窓口, 電話番号, 特別相談, 通常相談. Rows include: 自死遺族相談ダイヤル, 自死遺族傾聴電話

LINE相談

午後3時～10時(受付は9時30分まで)

アカウント名/相談はとLINE@東京

右記2次元コードを読み取り、友だち登録した上で相談



市内の相談

うつ病などの心の健康相談

健康推進課/441-6100

月～金曜日(祝日を除く) 午前9時～午後5時

調布市こころの健康支援センター/490-8166

月～土曜日(祝日を除く)

午前9時～午後5時(土曜日は正午まで)

その他

高齢者の生活相談、学校生活に関する相談(不登校・いじめなど)、消費生活相談(多重債務・契約トラブルなど)、各種市民相談の詳細は、市報毎月20日号15面参照

あなたもゲートキーパーになりませんか ～大切な人を守るために～

自殺予防における「ゲートキーパー」とは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。大切な人が悩んでいることに気づいたら、一歩勇気を出して声を掛けてみませんか。

①気づき・声掛け

何か悩みがあるように見えたり、元気がない・身だしなみが悪くなったなどの変化に気づいたら、声を掛けましょう。

②話を聴く

話をじっくり聴き、その気持ちを肯定的に受け止めます。本人の思いを尊重し、受け入れて共感する気持ちが大切です。

③つなぐ・見守る

悩み事は抱え込まないことが大切です。悩んでいる本人も、悩みを打ち明けられた人も、わからないことや迷っていることがあれば専門機関に相談してください。その後も、必要があれば相談にのるなど、見守りましょう。

(健康推進課)